

さん・さんネット 部会

【 テーマ 】

- ・障がいのあるなしに関わらず、誰もが参加できる余暇支援や交流の場としての企画、実施
⇒ 社会参加促進
- ・当事者の方とそのご家族の意見の抽出のための機会や居場所作り（情報提供など）

部会長	瀬尾 晃子	いなりやま福祉会
副部会長	西澤 俊	ともいきライフ月影
	中村 さやか	千曲市福祉課
事務局	高野 知子	千曲・坂城基幹相談支援センター
	近藤 加保里	千曲・坂城基幹相談支援センター

1. 年間目標

- ・当事者の方とそのご家族の意見の抽出のための機会や居場所づくり。（情報提供など）
- ・当事者会に向けての取り組みについて検討する。
- ・部会の在り方について検討する。

2. 活動状況

日時	会場	人数	主な内容
6月3日 (金)	集合+Web 会議	10	今年度の各事業所の予定企画を確認 さんきゅーあーと展 概要を検討 当事者メッセージ①（はなたば）
7月8日 (木)	集合+Web 会議	6	さんきゅーあーと展の内容（会場・日程・作品内容・共同 作品のテーマ・係分担） 今後のスケジュールについて
9月2日 (金)	集合+Web 会議	7	さんきゅーあーと展 募集要項・募集範囲について 共同作品テーマ決め 当事者メッセージ②（まごころ）
10月25日 (火)	集合+Web 会議	7	さんきゅーあーと展 応募状況と今後の予定の確認 当事者さんのお手伝い方法 ポスター・チラシ設置場所の検討 アンケートについて
12月20日 (火)	臨時集合	5	ポスター・チラシ配りの担当分け 会場の設置場所を検討
1月12日 (木)	ふれあい 福祉セン ター	部会員 3人 お手伝い 4人	創造館からパネル運び・設置・会場作り 共同作品の設置準備
1月13日 (金)	ふれあい 福祉セン ター	7	共同作品メッセージ貼り（はなたば利用者2人+支援者1人） 展示作品 下準備

2022年度（令和4年度）活動報告

日時	会場	人数	主な内容
1月17日 (火)	ふれあい 福祉セン ター	7	作品飾りつけ・会場作り ケーブルネット千曲取材
1月27日 (金)	ふれあい 福祉セン ター	7	作品撤去・パネル撤収・運搬作業
2月1日 (水)	市役所 ギャラリー	7	作品運び・飾りつけ・会場作り
2月10日 (金)	市役所 ギャラリー	6	作品撤去・作品運び さんきゅーあーと展 部会員からの感想
2月24日 (金)	集合	6	さんきゅーあーと展の振り返り 今年度の振り返りと次年度の活動について 次年度の正副部長について

《実施企画》

さんきゅー あーと展	・1月17日(火) ～27日(金) ・2月1日(水) ～9日(木)	個人作品、団体作品の展示、共同作品「想いをブーケに」の制作 【会場】ふれあい福祉センター・千曲市役所ギャラリー 【人数】13団体（個人作品43、団体作品6、共同作品117） 期間中に来場された119人が共同作品に参加
---------------	--	---

3. 総括

○検討した課題

・さんきゅーあーと展 昨年に続き本年も開催した。今年度は「坂城町の方も来やすい場所も」ということで、ふれあい福祉センターのロビーと、市役所ギャラリーの2会場にて開催した。ふれあい福祉センターには坂城町の事業所や、坂城町の出品者の方が来てくれていた。

・初めて出品する個人作品が昨年より増（6名）。

・作品の募集方法、展示の仕方等は昨年を参考に進めた。

・ふれあい福祉センターでの開催にあたり、展示用ボードの搬入や設置等の会場作り・撤去作業がとても大変だった。部会員以外の方にご協力をいただき、とても助かった。部会員だけの準備は厳しく人手がほしい。

4. 次年度に向けて

・障がい当事者の方の作品展示会は、細く長くこれからも続けていきたいが、部会員が少ないなか負担が増えると継続が難しくなるので、できる範囲で続けていけるよう検討しながら進めていく。

・共同作品や、事業所作品も制作が可能な事業所に参加を呼びかけたい。